



莢伸長期からの管理

(品質・収量低下の原因をなくしましょう!)

＊管理のポイント（莢伸長期～子実肥大期）

1.カメムシ・紫斑病防除～見えない所で品質・収量を損ねます！～

①防除薬剤 ＊使用前にラベルを確認しましょう。

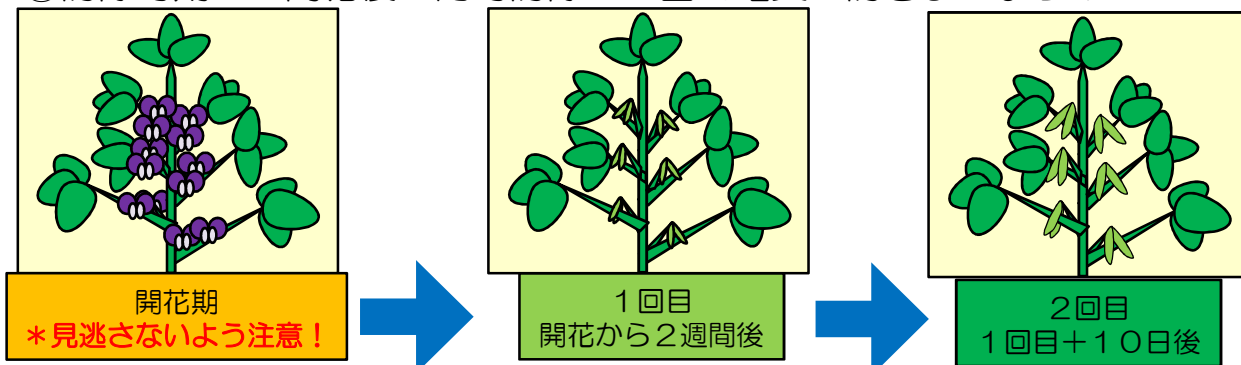
薬剤名（カメムシ用）	散布時の注意		使用上の注意	
	倍率	散布量/10a	収穫前	回数
キラップフロアブル	2000倍	100～300L	7日まで	2回以内
スミチオン乳剤	1000倍		21日まで	4回以内
スタークル液剤10	1000倍		7日まで	2回以内

薬剤名（紫斑病用）	散布時の注意		使用上の注意	
	倍率	散布量/10a	収穫前	回数
アミスター20フロアブル	2000倍	100～300L	7日まで	2回以内
ベルコートフロアブル・水和剤	1000倍			4回以内

＊参考 散布水量別使用量

希釈倍率	散布水量/10a		
	100L	200L	300L
2000倍	50ml	100ml	150ml
1000倍	100ml	200ml	300ml

②防除時期 ＊開花後の同時防除×2回で確実に防ぎましょう！



- ・ハスモンヨトウの防除も、引き続き適切に行ってください。
- ・湿害回避のため、排水溝の整備も抜かりなく行いましょう。

2.汚損粒対策 ～一度付いたら取れません！～

汚損粒の発生原因	対策
圃場に残る雑草	抜取り徹底
青立ち大豆株 ＊カメムシによる莢吸汁、葉腐病等により発生	カメムシ等防除の徹底 発生後の抜取り徹底
収穫時の土かみ込み	刈取高さの適正化

- ・汚損粒は、収穫時に雑草や青立ち株の汁、土が大豆に付着することで発生します。
開花後の防除×2回、雑草・青立ち株の抜取りを徹底しましょう。

3.台風接近時の農作業安全対策 ～自身の安全確保が第一！～

- ①接近時には自宅待避 ＊水路等に落下する危険があります！
- ②通過後は速やかに排水 ＊排水溝の詰まりは、常に取り除きましよう！
- ③病害虫防除の徹底 ＊紫斑病の多発を抑えましよう！

＊台風発生後は、最新の気象情報に注意しましょう。